

令和3年6月15日

### 回 答 書

競争加入者各位

契約担当役

独立行政法人日本スポーツ振興センター

理 事 長 芦 立 訓

調達件名：基幹システム構築及び運用保守

標記調達件名の質問書について、以下のとおり回答します。

No.	質問事項	回答
1	<p>対象文書：契約書案 対象箇所：第5（一括委任又は一括下請負の禁止） 質問事項： 「請負者は、業務の全部もしくはその主たる部分又は発注者が仕様書において指定した部分を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。ただし、あらかじめ、発注者の承諾を得た場合は、この限りでない。」 再委託は原則禁止である旨は承知しておりますが、今回ご提案に際して会社組織の再編により、契約主体と実施主体が別会社となる可能性があり、ご提案体制として上記「一括委任又は一括下請負の禁止」に該当する可能性がございます。 つきましては上記条項に該当する体制でご提案を行う場合、ご提案は許容頂けるものでしょうか？許容頂くに際して必要な書類等ございましたら、合わせてご教示頂きますようお願い申し上げます。</p>	<p>会社組織の再編により、契約主体と実施主体が別会社となることが客観的に判断できる書類（プレスリリース等）をご提出いただき、確認の結果、問題が無ければ許容いたします。</p>
2	<p>調達仕様書 P.4（7）導入スケジュール  実施スケジュールがオリンピック・パラリンピック開催期間中と重なりますが、開催期間中の貴センター施設への入館制限などは実施されますでしょうか。</p>	<p>現時点、仮本部庁舎において入館制限は行う予定はございません。HPSC においてはオリンピック・パラリンピック大会終了まで入館制限が実施され、大会開催期間中は入館が困難になる可能性があります。</p>
3	<p>要件定義書 P7 (2) サーバに関する 機能要件 イ データセンター設置 サーバに関する機能要件</p>	<p>内部 DNS サーバは、JSC 外部 DNS サーバへのフォワーダのほか、JSC 管理の別ドメインの内部 DNS サーバへのフォワーダ連携があります。</p>

	<p>表2 ActiveDirectory (AD) サーバ兼内部DNS サーバの要件</p> <p>現状の内部 DNS サーバが、DNS フォワーダ一連携しているシステムはありますか。 フォワーダ連携しているシステムがある場合、詳細情報についてご教授いただけないでしょうか。</p>	
4	<p>要件定義書 P36 イ 認証基盤の改善(ア)改善の概要</p> <p>現状のドメイン構成で、NAASH ドメイン・JINIE ドメインと連携しているシステムはありますか。 連携しているシステムがある場合、ドメイン毎に連携システムについて、ご教授いただけないでしょうか。</p>	<p>各ドメインは以下のサーバと連携していません。</p> <p>NAASH ドメイン： 複合機管理サーバ（本部圏用）</p> <p>JINIE ドメイン： 複合機管理サーバ（HPSC 用） HPSC ファイルサーバ</p>
5	<p>要件定義書 別紙7 現在のファイルサーバアクセス管理 別紙8 基幹ファイルサーバアクセス権限の整理 別紙9 ドメイン統合の実施</p> <p>図の記載から、HPSC ファイルサーバは JINIE ドメインと連携していると認識しております。 今回の調達で実施する基幹ファイルサーバアクセス権限の整理では、基幹ファイルサーバが作業対象という認識のため、HPSC ファイルサーバは対象外という認識でいいでしょうか。 それともHPSCファイルサーバに対しての作業が必要となるのでしょうか。</p>	<p>本調達範囲でHPSC ファイルサーバへの作業は発生しませんが、現在 JINIE ドメインに登録されているセキュリティグループを NAASH ドメインに作成する作業は本調達内に含めます。</p>
6	<p>総合評価基準表 No. 27 (2) サーバに関する機能要件(イ)</p> <p>評価内容が仮想サーバとなっていますが、ファイルサーバについての記載でいいでしょうか。</p>	<p>評価内容を以下のように修正します。 「本調達にて導入されるファイルサーバ選定の方針と物理サーバ及び管理構成を記載すること。また、RASIS の観点・指標を軸に業務継続性についても記載すること。」</p>
7	<p>① 調達仕様書 3 頁目 1. (6)ウ ■該当箇所の概要 基幹システム構築業務 契約締結日から令和 3 年 12 月 24 日までとする。</p>	<p>仕様書 3 (1) オ導入要件のとおり「土日もしくは平日夜間」とし、キ テスト要件では「平日 1 8 時もしくは 2 0 時以降」としてあります。 会議体及び職員へ影響を及ぼす既存クライアント PC 等の作業は平日 9 時～ 1 7 時で</p>

	<p>■質問内容</p> <p>新規参入ベンダーは既存ベンダーと比較して既存システムに関する知識が少ないため、要件定義、ネットワーク監視機器を含む既存ネットワーク、既存クライアント PC 等の移行/設定変更、および運用開始後のドメイン統合を考慮した設計に時間を要することが予想されます。休日・夜間の作業も許容いただくようお願いいたします。</p>	<p>ご対応ください。</p>
8	<p>② 調達仕様書 10 頁目 3. (1)カ (イ)</p> <p>■該当箇所の概要</p> <p>クライアント PC のネットワーク設定変更</p> <p>■質問内容</p> <p>現行の各PCへの配布については、十分な検証と配布状況の確認・フォローが必要です。JSC様にご協力がいただく必要があります。配布検証後のPCの確認・配布できない場合のPCの現況確認はJSC様に実施すると認識しています。認識齟齬ありますでしょうか。</p>	<p>SKYSEA による配布は、仕様書のとおり受託者にて実施してください。一部の手順書を配布する必要がある端末の利用者には、JSC システム管理者から配布を行う支援はいたします。</p> <p>ただし、手順書の不備等問題発生時は、受託者が主体的にご対応ください。</p>
9	<p>③ 要件定義書 11頁目 4. (2).イ.(イ)</p> <p>■該当箇所の概要</p> <p>表5 ファイルサーバの要件</p> <p>■質問内容</p> <p>「スナップショット領域はオンラインで拡張・縮小できること。」と記載がございますが、オンラインで領域を縮小する機能は運用時のリスクを伴うため、スナップショット領域縮小時はオフラインで実施する想定です。そのうえで提案機器の選択肢を確保するため、「スナップショット領域はオンラインで拡張できること。」として頂けないでしょうか。</p>	<p>作業リスクに関しては、業務影響を軽減するメリットや利用状況を踏まえて、運用時に再度詳細をご提示いただき調整いたします。</p> <p>要件定義書に記載の機能要件については仕様の通りと致します。</p>
10	<p>④ 要件定義書 42頁目 6. (1)</p> <p>■該当箇所の概要</p> <p>運用及び保守要件 全般</p> <p>■質問内容</p> <p>「総合受付窓口 : 24 時間 365 日 (メール及び電話)」とありますが、電話での対応も 24 時間 365 日でしょうか。また、電話番号を固定する必要はありますでしょうか。緊急時にはあらかじめ用意した緊急連絡網を用い連絡することで、24 時間 365 日の体制を用意する必要がなくなり、費用削減が見込まれます。</p>	<p>「総合受付窓口 : 24 時間 365 日 (メール及び電話)」については、仕様書の要件の通りご準備ください。(受付窓口はメール・電話とも 24 時間 365 日の対応を求めます。) 仕様書のサービスレベルに準拠できる体制及びご提案をお願いいたします。</p>

11	<p>⑤ 要件定義書 48頁目 6. (5)</p> <p>■該当箇所の概要 運用保守に関する資料</p> <p>■質問内容 「オ 大規模災害時の情報システム運用継続計画書の作成と確定」について、運用保守開始後に更新・作成すると記載がありますが、作成自体を運用開始後に着手することで問題ないでしょうか。基幹システムの構築・導入後のインシデント等踏まえ、記載したいと考えています。</p>	<p>仕様書の通りとします。</p> <p>ご質問の通り、基幹システムの構築・導入後のインシデント等踏まえ資料の改版をすることは必要と認識しております。</p> <p>しかし、運用開始後に着手とした場合、認識のずれや災害時を想定したテスト等ができない恐れがあります。</p>
----	---	---